

豊田市名誉市民

本多静雄氏のメッセージ



第1回（1997年）第2回（1998年）の戦争展にメッセージをくださいました。

* 第1回 97 平和を願う戦争展

お住まいの井上町はもと花本と四郷に属した青木原で陸軍の演習地でしたので価値はありませんでした。強いて言えば、そのときの値段は坪十錢ぐらいでした。

それも日露戦争で株式で大儲けをした井上氏が、株で儲けたものはどうも後がよくないと考え、四郷と花本の青木原を買い受けて開拓したところですよ。今は市街地になっていますが、前は青木原の小松の疎村でした。

戦争は色々の人々に色々のことを教えます。私は米国が五十年以上も日本に駐留することに腹をたてているのです。日本は戦争はコリゴリだと言っています。

まずはご挨拶まで 匆匆

平成九年十一月二十八日

本多静雄 拝

A vertical calligraphic signature of the name 'Shizuo Honda' (本多静雄) in black ink on a light background.

実行委員会 注：井上町在住の実行委員個人宛になっているので「お住まい」で始まっている。

* 第2回 '98 平和を願う戦争展

本多静雄氏紹介

1898年生まれ、実業家であり陶芸研究家
1924年郵政省の前身である逓信省に入省。

興亜院技術部長、技術院第一部長歴任
戦後は日本電話施設を創業、会長、
猿投古窯跡発見 愛知工大教授、

1964年 紺綬褒章 1965年 藍綬褒章受章

1969年 豊田市名誉市民

1969年 愛知音楽エフエム放送初代社長

1999年 死去(享年 101歳)

日本の国の人々は戦争はコリゴリだと言っている。それでよい。

私は日本人として、またファッションには帰らないと思うが。

米国が日本に五十年も駐留しているのには腹を立てています。

平成十年七月十六日

青佳 誌

A vertical calligraphic signature of the name 'Aikasa' (青佳) in black ink on a light background.